

調査世帯の皆様には、日々お忙しい中、長期間に渡り家計消費状況調査にご回答いただき、ありがとうございます。厚く御礼申し上げます。

この調査の結果からは様々なことが分かりますが、その中から幾つかをご紹介します。

## その1 3月に支出が多い「背広服」及び「婦人用スーツ・ワンピース」

家計消費状況調査では、調査品目（財（商品）、サービス）がいつ、どのような世帯で、どれくらい購入されているか、といったことを集計し、公表しています。

二人以上の世帯について、「背広服」及び「婦人用スーツ・ワンピース」の平均購入金額を月別にみると、3月が、卒業式や翌月に入学式・入社式を控えていることもあり、最も支出が多くなっています。「背広服」はその後、夏場にかけて徐々に少なくなり、衣替えを迎える10月以降に再び多くなっています。「婦人用スーツ・ワンピース」は4月に減少した後、ほぼ横ばいとなっています。（図1）

また、世帯主の年齢階級別にみると、「背広服」、「婦人用スーツ・ワンピース」ともに50～59歳で最も支出が多くなっています。（図2）

図1 「背広服」及び「婦人用スーツ・ワンピース」の月別1世帯当たり1か月間の購入金額（二人以上の世帯, 2015～2017年平均）

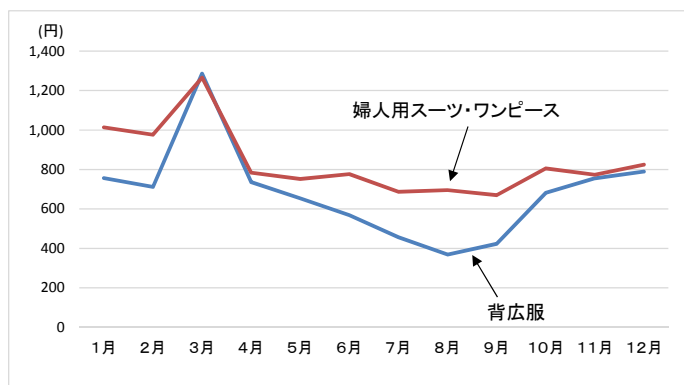
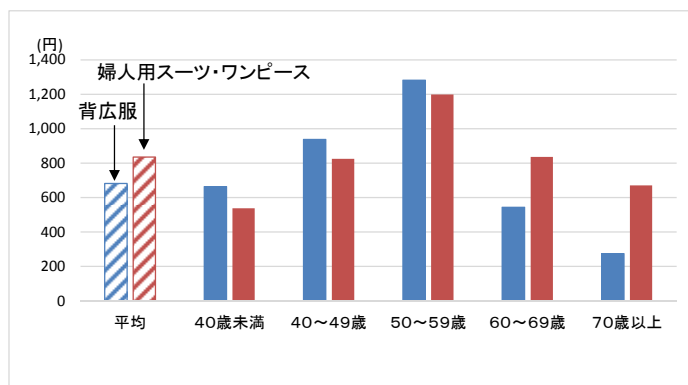


図2 「背広服」及び「婦人用スーツ・ワンピース」の世帯主の年齢階級別1世帯当たり1か月間の購入金額（二人以上の世帯, 2015～2017年平均）



## 統計局からのお知らせ

### ○統計ダッシュボードの提供について

総務省統計局では、各府省等が作成する主要統計をグラフなどに加工して一覧表示し、利用者にとって視覚的に分かりやすく、簡易なデータ利活用を実現するため、「統計ダッシュボード」システムを提供しています。

このシステムでは約5000の統計データを、「人口・世帯」や「労働・賃金」など17の分野に整理して収録していますので、統計調査名等が分からなくても、必要な統計データを探ることができます。

統計になじみのない方でも利用しやすいシステムとなっておりますので、是非ご活用ください。

<https://dashboard.e-stat.go.jp/>

## その2 普及するネットショッピング

皆様に記入いただいた調査票Bの4ページにある「インターネットを利用して購入した商品・サービスの支出額」からは、ネットショッピングでどのような財（商品）・サービスをいくら購入しているかが分かります。

二人以上の世帯について、ネットショッピング利用世帯の割合の推移をみると、2007年は15.7%でしたが、2017年には34.3%となり、10年前に比べて約2.2倍に上昇しています。（図3）

また、ネットショッピングの内訳をみると、「旅行関係費」の支出が22.9%と最も高く、次いで「食料」が14.3%、「衣類・履物」が10.8%などとなっています。（図4）

図3 ネットショッピングの利用世帯の割合の推移  
（二人以上の世帯, 2007～2017年）

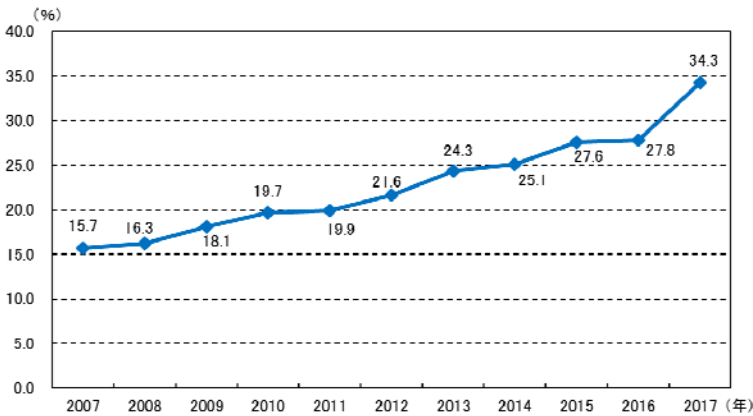
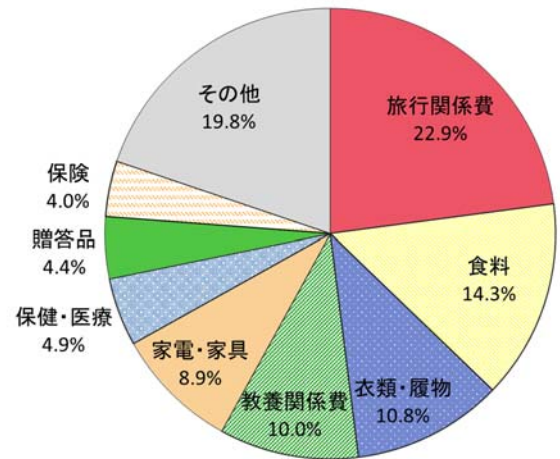


図4 ネットショッピングの支出額に占める主な項目の支出割合  
（二人以上の世帯, 2017年）



Q 総務省統計局では家計消費状況調査のほかどのような調査を行っているのですか？

A 総務省統計局は、我が国に住んでいる全ての人口などを調べる「**国勢調査**」を5年ごとに実施しているほか、完全失業率など就業状態を調べる「**労働力調査**」、世帯の家計収支を調べる「**家計調査**」などを実施し、その結果を毎月公表しています。また物価の変動を測定する「**消費者物価指数(CPI)**」なども作成し、毎月公表しています。

Q 総務省統計局はどこにあるのですか？

A 総務省統計局は、いわゆる官庁街である、東京都千代田区「霞が関」ではなく、霞が関からは少し離れた新宿区の若松町にあります。最寄り駅は、都営大江戸線の若松河田駅になります。また、同じ敷地内に、統計資料館などもありますので、お近くにお越しの際は、ぜひ見学にいらしてください。

Q 統計資料館とは、どのような資料を展示しているのですか？

A 統計資料館では、明治初期からの統計に関する貴重な文献や第一回国勢調査の記録資料・調査用品が展示されています。また、我が国初の統計集計機である「川口式電気集計機」と同機で使った入力用カードを作成する「亀の子型穿孔機」などの古い集計機器等を展示しています。

統計資料館に関する詳細については、以下のサイトをご覧ください。

<https://www.stat.go.jp/library/shiryo.html>

さらに、明治150年を記念して、我が国の統計の基礎が築かれた明治時代における統計の歩みを伝える展示を、10月1日から統計資料館において開催しています。あわせて、統計史料などを特集したポータルサイトを公開していますので、以下のサイトもご覧ください。

<https://www.stat.go.jp/library/meiji150.html>

「政府統計の総合窓口 (e-Stat)」でも、統計データ等の各種統計情報がご覧いただけます。

<https://www.e-stat.go.jp/>

e-stat

検索